



厚真高校の笑顔になる教育活動

「小さくてもあったかい学校」

一人一人が分かる学習活動 学習の基礎・基本を大切に



厚真高校は1学年1クラスの学校ですがこの「小ささ」が学校の長所となっています。先生方一人一人がすべての学年に入って授業を行い、基礎・基本を中心に、生徒一人一人を大切に学習活動を行っています。また、年2回、全ての先生方が全ての生徒と教育相談を行い、学習や進路、生活などについて話し合う機会をもつなど、先生方と生徒の距離が非常に近い学校です。

一人一人の希望や目標の実現 丁寧な個別の進路指導

進路指導については、一人一人の希望や目標を踏まえ、きめの細かい個別の指導を行います。進学・就職ともにそれぞれの進



路希望に応じて、生徒と先生方、保護者がしっかりと相談し合いながら一人一人の進路実現に向けて親身な指導を行っています。特に、就職希望者については、各関係企業から高い評価を得ており、例年非常に高い就職決定率となっています。

充実したキャリア教育 将来の社会的自立に向けて

「キャリア教育」を重視する本校では、高校卒業後、一人一人が自立し活躍するために必要とされる知識や能力、態度を身に付けるために、さまざまな体験的活動や行事を行っています。全員が参加する職場体験学習や専門学校出前講座、大学と連携したキャリア教育、企業・大学訪問、地域巡検、生活安全教室、地域貢献活動など、地域の方々や企業関係者、学校関係者と連携しながら特色ある取り組みを行っています。



少人数で身につく英語授業 楽しく学べる英会話

厚真高校の授業は、コミュニケーションを大切にしています。特に、英語の授業では、本校の先生と胆振管内のALTや町のALTが協力して生徒一人一人とのコミュニケーションを大切にしながら授業を行うため、より身近な英会話力が身に付きます。厚真高校には、英語が楽しく学べる授業があります。



地域キャンパス校 苫小牧東高校との連携

厚真高校は、平成20年度から、苫小牧東高校をセンター校とする地域キャンパス校となりました。苫小牧東高校の先生(国語・英語)が週2回厚真高校で授業を行ったり、情報機器を使用した遠隔授業なども年間数回行い、より質の高い工夫された授業を受けることができます。また、生徒会や部活動の交流

各種検定・資格の取得へ向けて 資格を自分の力に

卒業後の進路に向けて、厚真高校では生徒全員の資格取得に力を入れています。本校は、情報および商業の科目を設置しており、授業と連動しながら情報処理検定、ワープロ検定、簿記能力検定、電卓能力検定などを受検することができます。その他、漢字・英語検定はもちろん、危険物取扱者資格、食品衛生責任者資格の取得などにも力を入れています。なお、厚真町からの支援により、検定料の3/4を助成してもらうことができます。



生徒会活動 小さな学校を一つに

生徒会執行部の主な取り組みは、生徒会で主催する行事の運営です。新入生歓迎会や部活動壮行会、学校祭や体育大会、生徒総会の企画・運営、苫小牧東高校との交流活動、町の田舎まつりへの参加など充実した活動を行っています。中でもメインイベントの学校祭は、厚真ジンギスカン・厚真どら焼き・クラス発表・カフェ出店など楽しく、盛りだくさんの内容です。



ボランティア活動・地域貢献活動 ボランティア部/ボランティアクラブ 家庭科授業

生徒たちのボランティア活動は、豊かな人間性や社会性を身に付ける良い機会となっています。ボランティア部を中心に、厚真町の夏祭りや文化祭へ参加、町内外の福祉施設の訪問、子ども教室の支援、清掃活動など積極的に取り組んでおり、家庭科の授業でも福祉施設やサークルの訪問、支援などが行われています。また、本校では平成28年度から「ボランティアクラブ」が新たに



つくり、20人ほどの生徒が厚真町と連携しながら地域への貢献活動などに取り組んでいます。

問い合わせ

北海道厚真高等学校

〒059-1605
厚真町字本郷234番地の3
☎27-2069